



第 12 回 例会 報告 (10月1日)

【 出 席 報 告 】

・会員数 53名 ・出席数 41名 ・欠席数 12名
 ・当日出席率 80.85% ・前々回修正出席率 93.62%

<欠席会員> 檜垣(俊)、平田、木村、小堀、河野、桑森、森岡、越智、竹田

〔免除会員〕 青野(明)、檜垣(巧)、宮本

<9/10欠席補填>(9/8新居浜南)阿部 (9/14今治北)青野(淳)、日野、村上(修)、越智、大河内、岡本、重松、田中、渡邊

◆**会長報告**・米山記念奨学会より、松木会員へ米山功労者感謝状が届きましたので贈呈しました。

◆**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・光藤廣司会員：79歳になります。数年前から松山への営業所開設を考えており、実現させたい。小さい夢でもそれを追いつけている間は青春だと思っています。

米山記念奨学委員会アワー

◆**重松宗孝委員長**：先日あった第1、第2分区の米山協議会で、当会の奨学生サチンさんは素晴らしい卓話をされました。本日もよろしくお祈りします。

◆**田中良史副委員長兼カウンセラー**：サチン君のフルネームはボホール・サチン・アショーク。インド・マハラシュトラ州出身の27歳で、マハトマプレ農大で農業生物学、タミルナル農大で生物工学を専攻、2012年に愛媛大に来て、農学研究科生物資源生産学専攻で博士課程に在籍しています。研究などで多忙で、昨日も徳島で西日本の学会に出て、夜遅くまでかかって今日今治に来てくれた。非常に優秀。酒、たばこもせず、研究にすべてをささげている。実家が農家。干ばつや農作物の病気を目の当たりにして、インド農業発展のため日本の農業科学の先端を学びたいとの高い志を持っている。

◆**サチンさん**：今日はインドの文化を紹介したい。日本の人に「インドについて何を知っていますか」と質問すると、答えは「チキンカレー」「タージマール」「ガンジー」「ガンジス川」だ。▼インドは328万平方^{km}の広大な国土に29の州があり、7516^{km}の海岸線がある。パキスタン、中国、ミャンマー、ネパール、ブータン、バングラディシュと国境を接し、西にアラビア海、東にベンガル湾、南にインド洋が広がる。▼パキスタンとインド北部は紀元前3500年から同1300年ごろインダス文明が栄えた。南アジア最初の大文明だった。言語は州ごとに違い、同じ州でも場所ごとに方言がある。私は高校時代、ヒンディー語と英語、地域の言葉を勉強した。▼サンスクリット(語)は、「洗練された」「完成された」という意味で、ヘブライ語やラテン語より古い。世界で一番科学的、システムティックな言語で、多くの言葉のもとになっている。ネパール語、バリ語、ラテン語、ドイツ語、フランス語、シンハラ語などだ。▼宗教は80%がヒンドゥー教、イスラムは13%、2.9%がシク教、0.8%が仏教。国内のあちこちに宗教施設がある。▼食べ物は、材料、調理方法が場所ごとに違う。クミン、カルダモン、クローブなどスパイスをたくさん使う。東部、西部、北部、南部で食のスタイルが違う。食事は手を使う習慣があり、時々、スプーンを使う。私は日本に来て箸の使い方をおぼえた。▼衣装では、よく知られたサリーにも違ったタイプがあり、着方も異なる。男性は普段シャツにズボンだが、特別な時はターバン、クルター、シャウルを身に付ける。音楽の分野も60種以上の楽器があり、15種類を超える歌い方がある。フォークダンスは45以上が知られ、7つのクラシックダンスは有名だ。映画大国でもあり、年間600本以上が作られる。



<ゲスト>米山記念奨学生 ボホール・サチン・アショーク様、(株)藤本重機 代表取締役副社長 辰巳和久様
 <ビジター>今治北RC 田邊雅一様<普通銀行>

次 回 例 会 (10月8日)

【 青少年委員会アワー 】

<会員誕生日祝> 吉田 透氏 (10/8) 桑森ひとみ氏 (10/14)
 <配偶者誕生日祝> 原 竜也氏 (10/13)
 <結婚記念日祝> 檜垣 俊二氏 (10/10) 越智 健司氏 (10/10)
 <入会記念日祝> 渡辺 易廣氏 (10/14)

[笹]